

だいよげん

原 真優

あした、世界が終わるらしい。ネットがそう言つて、テレビが乗つかつて、みんなみんな、あした世界が終わると思つてる。ざわざわ、バタバタ。心が、小さくなる気がした。だから、海を見に行くことにした。

すう、はあ。ひとりぼっちと、ひとのいない海。
ph。 ひとつみとは、近い値だ。

すう、はあ。ひとりぼっちと、ひとりじゃない海。
かあ、かあ。カラスはまだ鳴けるみたいだ。

ねえ、知つてる？ あした世界が終わること。

うみいろとは言わない、水色の景色。

水面はキラキラ輝いて、今日も明日も知らん顔。

ねえ、聞いてる？ 誰にも会わないのつて母が言つた。
そらいろとは言える、空色の景色。

太陽はギラギラ輝いて、今日も明日も我が物顔。

熱された砂粒は、珊瑚の夢を見るらしい。

ねえ、聞きたい？ あした世界が終わること。
ひとだけが、それを事前に知りたがる。

すう、はあ。ひとりぼっちと、人じやない海。
すう、はあ。知りたがらない、うみのにおいだ。